

「もうすぐ夏休みですが…」

生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様、現在まん延防止等重点措置区域となっていますが、感染防止の取組を引き続き徹底していくことが大切です。今回は生徒の皆さんや学校の様子、今後の予定についてお伝えします。



【成年年齢について学ぶ】

写真は家庭科の授業です。西宮市消費生活出前講座を活用し、成年年齢が18歳になったらどうなるの?というテーマでご講義いただきました。教員とともに、その道の専門家のお考えやご経験を伺うことで、学ぶ内容がより豊かになります。今後の生活にも活かしてください。



【期末考査にチャレンジ】

今日(7月2日)は、期末考査の2日目です。各教室では、生徒の皆さんが真剣に取り組んでいます。英語のリスニング問題の音が、かすかに聞こえます。ある学年の黒板に、「全力を尽くせ」と激励の言葉がありました。自分の力を発揮できましたか?来週も何とか頑張ってください!



【保護者会と進路講演会】

7月1日(木)午後2年の保護者会・進路講演会が行われました。ご講演では、9月までに教科書を復習し基礎固めを…と講師が言われ、学校での学びの大切さを改めて感じました。学年行事の確認や担任との情報交換なども行われ、貴重な機会になったのではと思います。



【会議や研修でもICT】

ある日の校長室です。学校外の方々との会議を実施中。自分の顔も常時映っているので、やや緊張気味に画面を注視しています。先日、別の研修では個別にタブレットを使い協議しました。私は機器に不慣れですが、生徒の皆さんの方が、むしろ卓越しているのではと感じます!

今後の予定をいくつか簡単に紹介します。

- ・7月 5日(月): 3学年保護者会・進路講演会 14:00~体育館(マスク着用を)
- ・7月 6日(火): 1学年保護者会・進路講演会 14:00~体育館(マスク着用を)
- ・7月 7日(水): 期末考査最終日、部活清掃、熱中症予防講演会(運動部生徒対象)
- ・7月 8日(木): 進学模試、学校評議員会(P T Aや地域の方々から貴重なご意見を)
- ・7月 9日(金): 進学模試、キャンパスカウンセリング(16日金曜も予定日です)
- ・7月15日(木): 2、3学年進路ガイダンス(1学年は翌日に職業人講演会等を実施)
- ・7月19日(月): 防災避難訓練、大掃除(今回の避難訓練は、津波対策を中心に実施)
- ・7月20日(火): 終業式(各ホームルームで、放送や動画などを使って行う予定です)
- ・7月21日(水): 面談、補習及び補充(1学期を振り返り、2学期に向けて準備を!)

先月「生徒の皆さんへ」でもお伝えしましたが、変異株にも手洗いやマスク着用など『基本をより念入りに』が肝要です。今後ともご協力をお願い致します。(校長 黒河内 雅典)

生徒の皆さんへ

令和3年6月21日（月）
校長 黒河内雅典

先週実施した南高祭では、皆さん大変よく頑張りました。改めて、皆さんの「力」を感じることができました。感染防止を意識し、留意しながら取り組めたと思います。

兵庫県は6月21日（月）から7月11日（日）までの間、まん延防止等重点措置区域となりますが、変異株の脅威など、引き続き感染防止の徹底が必要です。

これに伴い県教育委員会から通知がありました。18日（金）にメールメイト及びホームページでお知らせしていますが、概要は以下のとおりです。

【県教育委員会通知の概要】

1 教育活動【6月21日以降】

(1) 「学校に持ち込まない、学校内に広げない」を基本に、県内では十分な感染防止対策を実施したうえで行う。

県外は、緊急事態措置区域など、措置を実施している区域の活動を見合わせるとともに、実施する際は時期などを十分に検討する。計画済の修学旅行は、旅行先の都道府県が発表する感染状況などを踏まえ学校で判断する。

2 部活動

【6月21日～7月20日】

- (1) 十分な感染防止対策を実施したうえで県内のみで行う。（練習試合、合宿を含む）
宿泊は、感染症防止対策が確認される宿泊施設に限定する。（学校は不可）
- (2) 全国大会・近畿大会に出場する部は当該大会参加とともに、大会に向けた練習試合、合宿等は県外も可とする。
- (3) 活動時間は平日（4日）2時間程度、土日のいずれか1日で3時間程度とする。

【夏季休業日以降（7月21日～）】

- (1) 十分な感染防止対策を実施したうえで行う。（宿泊は同上）
- (2) 県外は、緊急事態措置区域など、措置を実施している区域の活動を見合わせるとともに、実施する際は時期などを十分に検討する。ただし全国大会・近畿大会に出場する場合を除く。
- (3) 活動時間は平日（4日）2時間程度、土日のいずれか1日で3時間程度とする。

3 熱中症対策

適切な水分補給や休憩などの熱中症対策を行う。

気温・湿度や暑さ指数（WBGT）が高い日及び息苦しさをを感じる時にはマスクを外す、活動内容を変更するなど、熱中症対応を優先する。

政府の広報では、「若い世代の皆さんへのメッセージ」として

- ・変異株は、これまでのウイルスよりも感染力が強いという特徴がある。
- ・3密がそろう場面だけでなく、1つの密でも感染リスクがある。
- ・基本をより念入りに！

【手洗いを徹底し、マスクをすき間なく着け、人との距離を保つ】

このように呼びかけています。改めて、お互いを大切に！ 協力をお願いします！